

令和5年度 教育福祉常任委員会行政視察報告書

1 日 程 令和5年5月30日（火）～6月1日（木）

2 視 察 先 宮城県富谷市、秋田県大仙市、山形県山形市

3 視察事項
富谷市

(1) 不登校特例校 富谷市立富谷中学校西成田教室について

不登校生徒のための新たな学び場として、文部科学省から不登校特例校の指定を受け、富谷中学校の分教室として開設された。新たな学びの場をつくり、生徒の社会的な自立に結び付けていくことを目的としている。子供の健やかな成長をサポートする場所として、令和4年4月1日に設置された。

については、本市の不登校生徒への支援の参考とするため、これらの取組の現状等について調査した。

大仙市

(1) 学力向上の取組について

「生きる力を育み、社会を支える想像力あふれる人づくり」～共（ともに）創（つくる）考（かんがえる）開（ひらく）～を教育目標とし、「豊かな心と健康な体を育む学校づくり」などの教育大綱を定めている。

については、本市における小中学校教育の参考とするため、これらの取組の特色等について調査した。

山形市

(1) SUKSK（スクスク）生活推進事業について

市民の健康に対する意識を高めることを目的に、「SUKSK生活」の普及に取り組んでいる。中心商店街で開催するウォーキング大会等の活動により健康ポイントを付与し、それを活用して様々な商品と交換する健康ポイント事業などを行っている。

については、本市の健康づくりに関連した施策の参考とするため、これらの取組の目的や成果等について調査した。

4 視察委員	委員長 藤 江 彰	副委員長 大 澤 智 之
	委員 吉 田 直 弘	委員 市 村 均 光
	同 近 藤 登	同 新 井 美 咲 子
	同 窪 田 出	同 浅 井 雅 彦